



水中で撮影された魚類



定置網



海洋構造物まわりの魚類



画像処理されたナマコ



養殖場の海底環境



養殖場の堆積物

桜門建築会 海洋建築系研究懇談会 新任教員講演



海洋建築工学科 准教授

吉田 毅郎 先生

環境に調和した海洋利用に関する研究

環境に配慮した海洋構造物を用いることで、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。具体的には、海洋構造物の周辺における魚類のモニタリングや付着物の解析、港湾内や養殖場周辺の調査および環境保全の検討、海洋環境に関するデータや画像に対して AI・データサイエンスの手法を用いた研究を行っています。

6月17日（月） 17時00分～18時00分

開催方法：ハイブリッド開催

（対面） 日本大学理工学部船橋キャンパス 14号館 2階 1422教室

（WEB） ZOOM（右 QR コード or ID・パスコードよりアクセス）

担当： 恵藤浩朗（eto.hiroaki@nihon-u.ac.jp）



ID：876 9488 0858
パスコード：404651